

機械器具 55 医療用洗浄器
**(一般医療機器 器具除染用洗浄器 JMDN コード:35424000)

Getinge WD86 シリーズ

【警告】

1. 使用方法

- (1) 洗浄槽にはアルコール・ガソリン・ガスなどの可燃物はいれないこと。[爆発のおそれがあるため]
- (2) 装置、被洗浄物は高温になるため、手袋着用し直接触れないようにすること。[やけど・けがの恐れがあるため]

【禁忌・禁止】

1. 使用方法

- (1) 水以外の液体を使用しないこと。[除染効果が得られなくなるため]
- (2) 洗浄槽を腐食させるおそれのある成分(塩分・強酸・強アルカリ等)を含んだ物質の洗浄は行わないこと。[洗浄槽変形の恐れがあるため]

**【形状・構造及び原理等】

* 1. 形状



** <寸法>

型式	高さ	幅	奥行	洗浄槽容積
8666	1770mm	1110mm	910mm	316L
8668	1770mm	1110mm	990mm	351L

2. 電氣的定格

電氣的定格	電圧	AC200V
	周波数	50/60Hz
	消費電力	6.3~16.3kW(構成による)
機器の分類	保護の形式	クラス I 機器

*3. 構成ユニット

- (1) Getinge WD86 シリーズ 本体 (8666, 8668)
- (2) 付属品
- 1) 洗浄ラック
- 2) 麻酔器材洗浄ラック

3) MIS(管状器具用) センターモジュール

Getinge WD86 シリーズ 本体は、それぞれ、加熱の方式、洗浄槽ドアの数を選択することができる。

《加熱の方式》

電気式：電気ヒーターを用い洗浄水を加熱する方式

蒸気式：加熱蒸気を用い洗浄水を加熱する方式

《洗浄槽ドアの数》

2 ドアタイプ: 本体の前面、後面の 2 方向に洗浄槽ドアがあるタイプ

1 ドアタイプ: 本体の前面 1 方向に洗浄槽ドアがあるタイプ

4. 作動原理

内蔵循環ポンプにより洗浄水を循環させ、各種アクセサリにセットされた被洗浄物を除洗する。また、内蔵ヒーターにより洗浄水を加熱し、被洗浄物の消毒も行う。付属の乾燥機能により、除洗・消毒後、乾燥を行う。

【使用目的又は効果】

再使用可能な手術器具、麻酔器具、靴、及び他の手術用具の除染・消毒のために用いる洗浄器。

*【使用方法等】

*1. 使用方法

- (1) 主電源スイッチを ON にして電源を投入する。
- (2) 器具をラックにのせ、洗浄槽に入れる。
- (3) 実行プログラムを選択する。
- (4) スタートボタンを押し、洗浄槽の扉を閉める。
- (5) 約 10 秒後に自動的にプログラムが開始される。
- (6) 自動的にプログラムが進行し、完了となる。
- (7) 扉を開ける。
- (8) 洗浄槽から器具の乗った洗浄ラックを取り出す。

*【使用上の注意】

詳細は取扱説明書を参照のこと。

- (1) 漏電遮断器を設置すること。
- (2) プログラミングおよびメンテナンスは弊社の認定作業員のみが実施すること。
- (3) 本品は Getinge 社製純正洗剤を使用して開発及び洗浄効果を確認済みであり、他社製洗剤を使用した場合、従来の洗浄効果が得られない恐れがある。必ず Getinge 社製純正洗剤を使用すること。
- (4) 2 mm 未満のチューブ状の器具を洗浄・消毒する際は、目の細かいフィルターを使用すること。
- (5) 機器に洗浄アイテムを配置する前に、全ての容器を空にすること。
- (6) ラックの積載容量に注意し、最大重量を超えないこと。
- (7) 72 時間以上、本品が使用されていない場合、器具を洗浄する前に、空のチャンバで洗浄プログラムを実行すること。
- (8) プログラムを中断しないこと。中断した場合、再度、プログラムを実行すること。[被洗浄物が正しく洗浄・消毒されないため。]
- (9) ウォッシャーを他の搬入/搬出装置(例えば AGS)と一緒に使用する場合、マークされたエリアでシャトルを移動する際は注意すること。
- (10) 洗剤吸入キャップは慎重に取り扱うこと。余分な洗剤等を除去する際、洗剤吸入キャップを容器に衝突させないこと。
- (11) 本品の中に洗浄器具がまだあるときはスケール除去プログラム(deliming program)を実行しないこと。これは本体と給水路の水路スケール去用のみに使用すること。
- (12) ある洗浄剤から別の洗浄剤へと変更する場合、洗剤ポンプを再校正すること。
- (13) レーザー光線を直視しないこと。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- (14) 清潔なアイテムと汚れたものが混ざらないよう、機器を離れる前には常に洗浄ラックを完全に空にすること。
- (15) 黒いプラスチックエンドの取扱いに注意すること。[機械的影響に敏感な電子部品が組み込まれているため。]
- (16) 水をかけながら機器を洗浄しないこと。
- (17) プログラム終了時に機器に水が残っている場合、弊社のサービス技術者に連絡すること。

****【保管方法及び有効期間等】**

***1. 保管方法**

温度: -20～70℃ (保管時)、5～40℃ (使用時)
最大湿度: 90% (保管時、30℃の場合)、80% (使用時、31℃の場合)

2. 耐用期間

**指定された保守点検を実施した場合10年[自己認証 (当社データ) による]

***【保守・点検に係る事項】**

1. 使用者による保守点検事項

詳細は取扱説明書を参照のこと。

- (1) 洗浄槽の底部に落下物が残っていないかチェックすること。
- (2) スプレーウイングが支障なく回転しているかチェックすること。
- (3) スプレーウイングの穴部が詰まっているかチェックすること。必要時、スプレーウイングを中央のナットをはずして取り外し、きれいに洗い流すこともできる。清掃後に再びスプレーウイングを取り付けたら、支障なく回転するかチェックすること。
- (4) 洗浄槽底部にあるストレーナーを取り外して洗うこと。
- (5) 接続アクセサリが給水接続口に適切に接続されていることを確認すること。
- (6) 洗浄ラックの給水口フィルターを定期的に清掃すること。
- (7) 水漏れを発見した場合は、テクニカルセンターに修理を依頼すること。

2. 業者による保守点検事項

- (1) スプレーウイングのベアリングは、定期的に点検もしくは交換を行う。
- (2) 乾燥用エアフィルター及びファンは、定期的に点検もしくは交換を行う。
- (3) 薬液(洗剤)ポンプ用のホース類は、定期的に点検もしくは交換を行う。

****【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者:

ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社
〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-8 スフィアタワー天王洲
TEL 03-5463-8313

外国製造業者:

国名: スウェーデン
製造元: Getinge Disinfection AB
(ゲティンゲ ディスインフェクション エービー)